

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	インフラプロジェクト専門官会議関係経費	担当部署	経済局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度終了	担当課室	政策課	課長 飯島 俊郎			
会計区分	一般会計	施策名	経済協力に必要な経費				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項ロ	関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「新成長戦略」における国家戦略プロジェクトの一環である「パッケージ型インフラ海外展開」推進に向け、重点圏の在外公館に指名されたインフラプロジェクト専門官を対象にインフラ関係の情報分析や政府関係機関との連携、政府内の議論の動向等について認識の共有をはかり、より円滑な業務の遂行に役立てるために開催するもの。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「パッケージ型インフラ海外展開」の具体的な対策として、主要国在外公館に指名したインフラプロジェクト専門官は、①インフラ需要や関係国・企業の動向等の情報収集及び調査・分析、②現地関係機関(JICA, JETRO, JBIC, JOGMEC等)、進出日系企業及び現地商工会との緊密なネットワークの構築及び情報の集約、③現地政府関係機関への働きかけに関する調整、等を主たる業務としている。会議においては、パッケージ型インフラ海外展開について国内の動き等に関する情報の共有を図るとともに、地域の特性に応じた課題について特定地域内の在外公館インフラプロジェクト専門官が議論し、認識の共有を図る。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	-	12	-
		補正予算	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-	
		計	-	-	-	12	-
		執行額	-	-	-		
	執行率(%)	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	会議開催を通じて政府内の連携や情報の共有を図る。 (在外公館からのインフラ関連情報の報告数)		成果実績 本数	-	-	-	3,000
			達成度 %	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	実施回数		活動実績 (当初見込み) 回	-	-	-	- ( - ) ( 3 )
単位当たりコスト	3,889,966円 (11,669,000円/3回)		算出根拠	1,669千円(23年度予算額)÷3公館=3,889千円(1公館当たりの見込み)			
平成23年度 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	旅費	11,669	-	廃止			
	計	11,669	-				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	適切な成果目標を立てているものの、達成度については23年度予算執行中のため判定不可能。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	優先度の高い事業であり、国が実施すべき事業であることから、適切な執行に努めていきたい。		
予算監視・効率化チームの所見			
	廃止		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)(単  
位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					